

別紙

I.事業評価総括表(令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した費用(円)	交付金充当額(円)	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町営バス車両更新事業	鏡野町	14,027,700	9,000,000	

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町営バス車両更新事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所		鏡野町竹田	
交付金事業の概要	<p>町営バス車両更新事業 (4WD14人乗り1台・マイクロバス25人乗り1台)</p> <p>鏡野町では、平成14年の道路運送法改正をきっかけに高齢者を中心とした交通弱者の交通手段を確保するために、日曜・祝日を除く週6日町内4路線で町営バス2台を運行しています。山間地域であるため、交通手段として自動車が必要な状況にありますが、高齢者の運転免許証返納の推進により、移動手段として町営バスの運行は不可欠なものとなっています。</p> <p>今回更新予定の町営バスは、購入後12年が経過し、走行距離も15人乗り車両が54万キロ、29人乗り車両が79万キロを超えています。また、降雪地帯でもあり融雪剤による車体の腐食も見られ、車両全体の老朽化が激しい状態にあります。</p> <p>町営バス2台を更新することにより、交通弱者である高齢者及び障害者等の交通手段が確保され、以て医療、買い物等の日常生活を維持することができ、住み慣れた地域で安心して暮らせる、まちづくりの推進が期待されます。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～平成37年度)</p> <p>4 快適な生活環境の里づくり</p> <p>4-9 公共的交通機関の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利便性の確保・向上による利用の促進を図ります。 ・安全で快適に運行できるよう路線の実情や利用人数に見合った車両の整備を行います。 		
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	町営バス利用者の安全確保 町営バスの事故 件数0件	令和3年4月～ 令和3年9月	成果実績	件			
			目標値	件	0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業実施年度に更新を行うため、翌年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	
	車両2台を更新する		活動実績	台	2		
			活動見込	台	2		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	14,027,700						
交付金充当額	9,000,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	9,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入		指名競争入札		(有)原自動車・(有)石野輪店		14,027,700	
交付金事業の担当課室	鏡野町まちづくり課						
交付金事業の評価課室	鏡野町まちづくり課						